

## お家時間を楽しく過ごそう！

楽しいはずのお家時間、長く続くと“遊びたい～”“ひま～”“きー”“ぎゅー”“静かにしない！”となりがち。今回は、お家の方と簡単にできる遊びをいくつか紹介します。

★小麦ねんど 主原料が小麦でできているため、何でも口に入れてしまう年齢の子供でも安心して使うことができるのがメリット！（ただし、小麦アレルギーの方の使用は避けてくださいね。）  
クッキング気分で、手作りすることもできます。【小麦ねんど作り方を紹介】

小麦粉：1カップ、水：1/3カップ、油：少々、塩：小さじ1 ※色をつける場合は食用色素：適量  
(作り方)

1. ボールに入れた小麦粉に塩を入れます。（塩は傷みにくくするため）
2. サラダ油を加えます。
3. 水をちょうどいい硬さになるまで、少しづつ入れよく混ぜます。  
(色をつける場合はここで入れていきます)
4. 完成！！（遊んでいい場所を新聞紙やビニールなどで区切ってあげるといいかも）

★シャボン玉 手作りで、割れにくいシャボン玉を作ってみては？雨の日など外に行けない時は、お風呂で遊ぶ方法も。その後はお風呂掃除をしてお手伝いもできますよ。

お湯（水）：100ml、固形石鹼：1.5g、ガムシロップ：1個（砂糖2.5gでもOK）  
(台所用中性洗剤でもいいのですが、固形石鹼の方が安心です)

- (作り方)
1. お湯に削った固形石鹼を入れ溶かす
  2. ガムシロップを入れる
  3. 完成！！ ※洗濯のりを入れるともっと割れにくくなりますよ

この際、吹き具も手作りしてみましょう。

- ・まずはストロー：ストローの先に切り込みを入れたり、数本ゴムなどで束ねる。
- ・ペットボトルも吹き具に早変わり：ペットボトルの底部分をカットします。切り口で怪我をしないように気をつけよう。上にガーゼなどをかぶせて輪ゴム等で留めます。ガーゼの代わりに靴下やストッキングなどをかぶせても。布部分にしゃぼん液をつけて、飲み口部分から息を吹き込みます。

まだ吹くことができないお友達には、持って動かせばシャボン玉ができる道具を作ってみよう！  
・うちわ：うちわの紙部分を外して骨だけを残します。骨組み部分にシャボン玉液をつけて仰ぐ。  
・ハンガー：布を巻いて、シャボン玉液がつきやすくするといいよ。  
色々な道具で試してみてね。こんな物でもできた！割れないシャボン玉が作れた！など発見できたら先生たちに教えてね。今度、保育園でもしようね。

★お布団 いつもは遊んじゃダメって言っていますが、子ども達もストレスがたまっていることでしょうから、この時だけはお布団で遊ぶ時間を作ってみては？

布団を丸めるとトンネルに。トンネルくぐりや冒険ごっここの場として楽しんでみる。

折りたたんで2～3枚重ねた布団の上に、滑り台の台になるよう、布団を斜めにかけると即席滑り台ができます。窒息などの危険もありますので、お家の方と一緒に楽しんでください。

いつも、ではなく「今だけだよ」「次、またしようね」などと約束をしていく。“あと〇回・何時まで”など自分で決める。といったことを家でもしていくといいかもしれませんね。